



学校だより

あふれるいずみ

令和3年1月29日
練馬区立大泉西中学校
令和2年度2月号

リスタート

校長 鈴木裕行

新校舎に移ってから1か月が経ちました。新校舎の出来具合については、個人の好みも含めて様々な評価はあるかもしれませんが、新しい施設や設備がもたらす良好な環境の中で、学校生活が送れることに感謝の気持ちが絶えません。始業式でも生徒に紹介しましたが、新校舎の改築にあたっては、設計から工事、解体、仮設校舎の設置や備品の購入等、総額で48億円近い費用がかかっているとのこと。この後も校庭改修工事などが令和3年11月まで続きます。費用の一部には、国や東京都の補助金も入っていますが、大半は練馬区の負担です。校舎改築は練馬区民の納税に支えられているので、大泉西中学校の校舎は区民の大事な財産になります。学校教育に使用することが主ではありますが、災害発生時の避難拠点や選挙の投票所、地域の諸活動に使用していくなど、新校舎を区民の財産として還元する大事な役割もあります。



大泉西中学校は今から48年前の1973（昭和48）年に誕生した学校です。開校当時から長い間、学校の西側部分の土地は、地域の方から練馬区が借りて使っていました。学校にある過去の資料の中には、そうした土地を練馬区が借用していた記録や、長年にわたって学校用地を練馬区が購入して施設を充実させることを求めた文書などがありました。地域の人たちの様々な思いの中で、長年にわたって本校が維持されてきたことが感じられます。また、新校舎の建設にあたっては、学校に隣接していた家の方の土地を提供していただきました。その結果、大きな体育館や新しく武道場をつくることができました。さらに、工事の間、そしてこれからも続く工事を進める間には、音や振動、大型トラックなどの通行もあります。大泉西中学校が長年に渡る地域の皆様の理解と協力によって支えられていることを、改めて認識しなければならないと思います。

新年の始まりを新校舎で迎える新学期が始まりました。心機一転、新たな気持ちで学校生活を再開した生徒が多くいることを感じます。気持ちや考え方を切り替えて、リスタート（restart/再開）することは、生きていく中で必要になることはたくさんあります。取り返しのつかないことだと簡単には許されないこともありますが、うまくいかないことや失敗することがあっても、やり直すことができる機会や、やり直すことが許される人間関係が学校にあることを大切にしたいと思います。新校舎の新しい環境になることで、新たな気持ちになり、気持ちを切り替える機会になることを期待しています。

学校の方針の一つとして、「失敗の許される学校」という考えを掲げている学校があります。加えるならば、失敗が許された後に、やり直しができる学校ということだと受け止めています。学校は、新入学、新学年、新学期、新年と1年間の中でも繰り返し、新たな気持ちで始められる機会が多くあります。同じ失敗を繰り返すこともあるかもしれませんが、大泉西中学校も、くじけることなく何度でもやり直しをしていく生徒を、応援し続けていく学校でありたいと思います。

心機一転の機会は、自分の考え方次第の面もあります。天体観測により今年の立春は2月3日（水）ですが、季節の分かれ目になる2月2日（火）の節分を利用することもよいと思います。さらに考え方を変えれば、食事をしっかりとって十分に睡眠をとった翌日からリスタートしても良いでしょう。そう考えてみれば、私たちは、毎日何らかのやり直しができるものです。

新型コロナウイルス感染症の予防に向けて

非常事態宣言により1月8日（金）から始まったを非常事態措置を踏まえて、練馬区として感染防止対策を徹底しながら学校運営を継続することになりました。当初は1月31日（日）までの対応としていましたが、非常事態宣言が解除される日までの対応に変更されましたので、現時点では2月7日（日）までとなります。主な対応として、感染症対策を講じてもお飛沫感染の可能性が高まる学習活動は行わないことや、全ての部活動を中止すること、生徒が学年を超えて一堂に集まって行う行事や校外で行う行事は中止することなどがあります。

また、既に通知をしておりますが、12月に改訂された「練馬区立学校（園）改訂版感染予防のガイドライン（第二改訂版）」を踏まえた対応として、合唱コンクール及び合唱練習、公共交通機関を使った校外学習も中止となります。オーケストラを学校に招いて開催する鑑賞教室も、対象学年を1年生に限定する内容に変更しています。楽しみにしていた学習活動が次々とできなくなることはとても残念ですが、感染防止対策を徹底しながら学校を続けるために、ご理解をお願いいたします。

新校舎に移っても、これまで同様に感染予防に努めています。新校舎ではロスナイ換気が全教室に設置されていることから、1時間に6～7回の割合で教室の空気が全て入れ替わっています。薬剤師による測定では、生徒が入った状況でも酸素濃度が落ちなかったという報告があったのは、心強い環境の一つです。

仮設校舎のお別れイベント

生徒会本部役員会は、12月21日（月）の放課後に「仮校舎へのお別れ大掃除」を企画しました。仮設校舎は解体されて新しい場所で再利用されます。そのため、大規模なお別れイベントではありませんが、2年4か月の間、学校生活を支えてきた仮設校舎でできるイベントとしてお別れ大掃除を企画しました。仮設校舎で行う最後の掃除の時間に、いつもよりちょっと丁寧に、そして、掃除当番の分担がない生徒がボランティアで参加して校舎をきれいにする企画です。2年4か月の感謝を込めて掃除をしたり、引っ越しに向けて片付けをしたりしました。限られた時間でしたが、生徒会役員を中心に呼びかけがあり、自分たちができることを進んでやろうとした生徒の取組は、合計249人の参加がありました。生徒会活動の大きな一歩でした。

校内書初め展について



校内書初め展として、冬休み中の課題であった書初めの優秀作品を4階廊下に展示しています。どの作品も素晴らしいですし、かつ個性にあふれています。

書初め展に併せて、2年生の家庭科の授業で作った「和柄の巾着袋」の展示もしました。白黒の世界の手前に彩り豊かな場が作られ、和の世界の面白さを醸し出しています。

1月23日（土）午後には、

保護者の方の見学もありました。あいにく冷たい雨が降る日でしたが、新校舎の見学も兼ねて大勢の方がお見えになられていました。



第2回スマホ家庭ルール定着週間

12月14日（月）～18日（金）にかけて、第2回スマホ家庭ルール定着週間を実施しました。今週間では生活委員が活躍しました。毎日各クラスで、スマホ家庭ルールの実施状況を確認

し、声かけをしました。そのおかげで、スマホ家庭ルールへの意識を高くして、生活ができていたように感じています。また、この週間で、ご家庭でもスマホやパソコンを利用する時の約束やルールを再確認されたことと思います。一部には心配な生徒の様子もありますが、-トラブルを作ったり巻き込まれたりしないためにも、定着週間にとらわれず意識を高くしてほしいと考えています。

8時20分 朝のスタートキャンペーン

1月18日（月）～23日（土）の1週間、新校舎での学校生活を気持ちよく始められるように、生活委員会が朝のスタートキャンペーンを実施しました。生徒に8時20分までには自席に着席するように呼びかけ、その日の着席していない生徒の数を廊下に掲示した表に記入しました。仮設校舎より広く大きくなった新校舎です。以前より少し時間に余裕をもたないと、あわただしい朝となります。生活委員会が中心となり、自分たちで新しい環境での生活を創るための取組でした。自らの行動を律することは、大人でも難しいことです。そして、それをするのは社会人への大人への階段を上るときにとても大切になります。

新年最初の生徒会活動は、生徒の成長を感じ、誇らしくも感じた取組でした。

生徒用タブレットパソコンの配布

練馬区教育委員会は、児童・生徒がタブレットを効果的に活用することで、主体的・対話的で深い学びのさらなる実現を図るために、区立小中学校の児童・生徒全員に一人一台のタブレットパソコンを貸与します。貸与する物は、タブレットパソコン（Chromebook）、データ通信機器（LTE ドングル/USB スティック型）、充電用アダプタ、タッチペンとタブレットパソコンを入れるソフトケースです。生徒一人一人に機器の仕様で必要な個人登録番号（アカウント）も設定されます。諸手続きや確認が済み次第、順次、生徒にタブレットパソコンを渡してきます。

ご家庭で使用する際は、ガイダンス資料に示されている「利用の基本ルール」や「家庭での利用」を踏まえて活用するよう、お声掛けや様子を見ていただくようお願いいたします。

バーチャル修学旅行

既に3年生の保護者の皆様にはお伝えしておりますが、3年生は3月15日（月）にバーチャル修学旅行を実施することになりました。これは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い修学旅行が実施できなくなったことを受けて、練馬区教育委員会が中学校の思い出づくりや記念づくりとして実施するものです。

主な目的としては、生徒がこれまで準備してきた京都・奈良についての学びを深めるとともに、ICT機器でバーチャル空間を体験することで、今後のICT技術の活用につなげることも目的としています。バーチャル修学旅行では、360度VR映像など、本校ではまだ誰も体験していない内容もあります。実際の旅行とは異なりますが、貴重な学習経験にしていきたいと思えます。

ジュニアリーダー養成講習会 受講生募集 開始

ジュニアリーダー養成講習会（中級）の受講生募集が始まりました。1・2年生には通知のチラシが配布されています。練馬区・練馬区教育委員会が主催し、「地域におけるさまざまな行事などで中心的役割を担う青少年の育成を目的」とした中学生を対象とした講習会です。4月から12月までの9か月に、9回の講習会や野外活動を通して仲間づくりのリーダーとして役立つ、知識や技術を学びます。

申込みは練馬区教育委員会事務局への郵送です。配布されたチラシをよく読み、お申込みください。

仮設校舎及び旧体育館解体工事

新校舎への引越しは終わりましたが、グラウンド整備等の工事が続きます。当面の工事予定は下記のとおりです。原則として日曜、祝日の工事はありません。

仮設校舎解体：令和3年1月15日（金）から4月30日（金）まで

旧体育館解体：令和3年2月1日（月）から3月31日（水）まで

新入生保護者対象の入学説明会

令和3年4月に本校に入学を予定しているお子様の保護者を対象にした入学説明会を下記のとおり開催いたします。関係小学校を通じて案内をしておりますが、お知らせが届いていない方をご存じの場合には、学校までご連絡いただければ幸いです。日時、場所は下記のとおりです。

日時：令和3年2月13日（土）14時から14時40分（終了予定）

場所：本校体育館

新入生の制服・体操着の注文・採寸

新入生の制服・体操着の注文・採寸についての説明は、上記の新入生保護者説明会で行う予定ですが、日時と場所が決まりましたので、お知らせいたします。

日時：令和3年2月23日（祝・火）14時から16時

場所：本校体育館

★★★2月の予定★★★

日	曜日	予 定	給 食		
			I	II	III
1	月	全校朝礼、安全指導	●	●	●
2	火	都立高校推薦入試発表 SC	●	●	●
3	水	1・2年：5時間、3年：6時間（金2）	●	●	●
4	木	心ふれ	●	●	●
5	金	ソーシャルスキルトレーニング（1年）、専門委員会	●	●	●
6	土	土曜授業、1・2年：4時間（水曜1235）、3年：5時間（水曜12354）	●	●	●
7	日				
8	月	生徒朝礼、避難訓練	●	●	●
9	火	SC	●	●	●
10	水	私立高校一般入試 心ふれ	●	●	×
11	木	建国記念の日			
12	金	6校時：セーフティ教室、都立一次・前期入試願書取り下げ	●	●	●
13	土	学校公開日（3時間授業）、月曜2～4、新入生保護者説明会	×	×	×
14	日				
15	月	都立一次・前期入試願書再提出	●	●	●

16	火	地域未来塾 16:00 SC	●	●	●
17	水	事業所インタビュー（2年）、6校時（金1）、定期考査1週間前、地域未来塾 16:00 心ふれ	●	●	●
18	木	地域未来塾 16:00 心ふれ	●	●	●
19	金	地域未来塾 16:00	●	●	●
20	土				
21	日	都立一次・前期入試			
22	月	都立一次・前期入試、地域未来塾 16:00	●	●	●
23	火	天皇誕生日、制服採寸会 14:00～16:00			
24	水	定期考査4（数理英国社）心ふれ	●	●	●
25	木	1・2年生：定期考査4（美音技家保体）、3年生：普通授業 心ふれ	●	●	●
26	金		●	●	●
27	土				
28	日				

※ SC：スクールカウンセラー
心ふれ：心のふれあい相談員
相談室直通電話：090-3213-4235